

# 令和元年度 11月補正予算(案)

令和元年度11月19日  
経営管理部財政課

## 《一般会計》

(単位:千円)

区分	金額	財源内訳				備考
		特定財源			一般財源	
		国支出金	地方債	その他		
補正前の額	566,499,674	64,992,080	55,911,400	69,679,352	375,916,842	
補正予定額	1,878,040	447,049	115,000	724,976	591,015	
合計	568,377,714	65,439,129	56,026,400	70,404,328	376,507,857	

(参考)11月補正額の推移(百万円)

	R元	H30	H29	H28	H27
補正額	1,878	2,252	2,678	1,957	10,212
補正後現計額	568,378	561,996	560,875	584,873	580,440
うち公共事業	77,963	65,615	65,306	75,893	64,505
うち主要単事業	18,480	18,000	17,503	17,405	17,378

## 《特別会計》

(単位:千円)

会計名	補正前の額	補正予定額	合計	備考
国民健康保険特別会計	83,182,432	2,107	83,184,539	特別高額医療費共同事業に係る拠出金
病院事業会計	31,789,329	40,722	31,830,051	人事委員会勧告に伴う給与改定
電気事業会計	6,784,122	602,000	7,386,122	利益剰余金の一般会計への繰出

# 令和元年度11月補正予算案の概要(ポイント)

## ～ 一般会計総額 18億7千8百万円の補正 ～

- |                   |          |
|-------------------|----------|
| 1 安全・安心の確保        | 4 社会基盤整備 |
| 2 ICTの利活用促進       | 5 その他    |
| 3 交通インフラの活性化・観光振興 |          |

<単位:千円>

※( )内の額は債務負担行為設定額のため、上記総額の外数

### 1 安全・安心の確保

#### (1) 台風19号被害への対応

- 公共災害復旧事業の追加 350,000

・台風19号で被害を受けた港湾や河川、農地、林道などの災害復旧事業

<主な内訳> 港湾:伏木富山港国分1号岸壁、河川:笹川(朝日町元屋敷)、農地:富山市山田小島 ほか

- 県単独災害復旧事業の追加 34,000

・台風19号で被害を受けた河川や港湾の復旧工事

<主な内訳> 河川:室牧ダム(富山市)、港湾:伏木富山港万葉ふ頭緑地 ほか

- 新** 被災地支援のための県職員等の派遣 11,060

・長野県への県職員やDMAT(災害派遣医療チーム)の派遣経費を補正するもの

- 新** 被災地への災害ボランティアの派遣 3,211

・長野市において災害ボランティア活動を行うため、ボランティアバスを運行するもの

#### (2) CSF(豚コレラ)緊急対策

- 拡** CSF(豚コレラ)緊急対策事業 4,200

・CSFの感染を未然に防ぐため、県内養豚農家の飼養豚にワクチン接種を行うもの

### 2 ICTの利活用促進

- 新** 「ICT×富山県美術館」最先端技術体験事業 15,000

・集客力のある富山県美術館において、VR・AR等の最先端技術の体験イベントを実施するもの

- 新** 5G導入推進検討事業 3,000

・「5G×ICTインフラ利活用検討会」の議論を踏まえ、5G等を利活用したモデル事業実施に向けた調査研究を行うもの

### 3 交通インフラの活性化・観光振興

- 新** 大連便PR事業 5,000  
・富山の魅力PRと大連便の利用促進を図るため、中国最大の旅行情報サイトやSNSを活用したPRを実施するもの
- 新** アジア航空商談会出展事業 2,500  
・富山きとくと空港への国際線新規就航を目指し、タイ・チェンマイで開催されるアジアの航空会社が集う商談会に出展するもの
- 新** 「北陸新幹線・あいの風とやま鉄道」開業5周年記念事業 9,000  
・北陸新幹線県内各駅で式典やトークショー等の記念イベントを実施するもの

### 4 社会基盤整備

- 道路補修等に係るゼロ県債の設定(債務負担行為の設定) (2,200,000)  
冬期間損傷復旧などの工事を翌年度早期(4~6月)に着手するためのゼロ県債を設定し、切れ間のない発注と計画的な執行を進めるもの
- 農業農村整備事業等に係るゼロ県債の設定(債務負担行為の設定) (60,000)  
農業農村整備等の工事を翌年度早期(4月頃)に着手するためのゼロ県債を設定し、農繁期前における効果の早期発現や発注の平準化、計画的な執行を進めるもの

### 5 その他

- 電気事業会計の利益剰余金の一般会計への繰出し 602,000  
・水源涵養、環境保全、地域活性化などの一般会計の事業等を支援することにより、地域貢献に寄与
- 人事委員会勧告に伴う給与費の増額(一般会計分) 432,824  
<主な改定内容> 給与改定率: +0.11% 勤勉手当の改定: +0.05月(期末・勤勉手当 4.45月→4.50月)

令和元年度11月補正予算（案）公共事業費調

（単位：千円）

事業区分		現計予算額(a)	今回補正額(b)	合計(a)+(b)
土木部	道路橋りょう	16,001,000		16,001,000
	河川	5,255,500		5,255,500
	海岸	1,120,500		1,120,500
	砂防	5,945,150		5,945,150
	港湾	1,435,000		1,435,000
	空港	226,000		226,000
	都市計画	6,928,000		6,928,000
	住宅	309,741		309,741
	計	37,220,891		37,220,891
農林水産部	土地改良	13,726,000		13,726,000
	農村振興	2,022,000		2,022,000
	造林	354,000		354,000
	林道	1,595,623		1,595,623
	治山	2,768,000		2,768,000
	漁港	853,000		853,000
	計	21,318,623		21,318,623
一般公共計		58,539,514		58,539,514
直轄	土木	12,983,000		12,983,000
	農林水産	1,464,377		1,464,377
	計	14,447,377		14,447,377
災害	土木	3,135,000	240,000	3,375,000
	農林水産	1,491,300	110,000	1,601,300
	計	4,626,300	350,000	4,976,300
一般会計計		77,613,191	350,000	77,963,191
流域下水道事業特別会計		6,146,975		6,146,975
公共事業費総計		83,760,166	350,000	84,110,166

※このほか、県単独河川災害復旧費13,000千円、県単独港湾災害復旧費21,000千円を補正

## 【「令和元年度11月補正予算案の概要」掲載事業の担当部局課室一覧】

事業名	担当部局室課名	(内線)
1 安全・安心の確保		
(1) 台風19号被害への対応		
公共災害復旧事業の追加	土木部管理課	4046
	農林水産部農林水産企画課	3824
県単独災害復旧事業の追加	土木部管理課	4046
被災地支援のための県職員等の派遣	経営管理部人事課(事務職員等)	3273
	厚生部医務課(保健師)	3535
	厚生部医務課(DMAT)	3530
被災地への災害ボランティアの派遣	総合政策局少子化対策・県民活躍課	2646
(2) CSF(豚コレラ)緊急対策		
CSF(豚コレラ)緊急対策事業	農林水産部農業技術課	3939
2 ICTの利活用促進		
「ICT×富山県美術館」最先端技術体験事業	経営管理部情報政策課	2496
5G導入推進検討事業	経営管理部情報政策課	2496
3 交通インフラの活性化・観光振興		
大連便PR事業	観光・交通振興局総合交通政策室	2533
アジア航空商談会出展事業	観光・交通振興局総合交通政策室	2533
「北陸新幹線・あいの風とやま鉄道」開業5周年記念事業	観光・交通振興局総合交通政策室	2771
4 社会基盤整備		
道路補修等に係るゼロ県債の設定(債務負担行為の設定)	土木部管理課	4046
農業農村整備事業等に係るゼロ県債の設定(債務負担行為の設定)	農林水産部農林水産企画課	3824
5 その他		
電気事業会計の利益剰余金の一般会計への繰出し	企業局経営管理課	96-317
人事委員会勧告に伴う給与費の増額	経営管理部人事課	3265